

【施策評価調査】

施策名	1-5-1	公共下水道污水管建設		80	施策目的 政策を推進するには、公衆衛生の向上、河川等の水質保全以上を目標とします。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部課	建設産業部上下水道課	担当 リーダー	建設整備担当 阿久津幽樹		
環境変化	特になし				施策内容 公衆衛生の向上と河川等の水質保全に向けて、宝積寺市街地の駅西第一土地区画整理地内、宝石台1・2丁目、北区の一部と仁井田市街地の公共下水道污水管整備を進めます。

指標

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標：公共下水道污水管整備計画面積 宝積寺地区 (ha)	平成16年度整備済面積 宝積寺地区全面積:438ha 154.8ha	計画 実績	164ha 183.55ha	166ha 198.00ha	171ha 213.37ha	177ha	190ha
指標：公共下水道污水管整備計画面積 仁井田地区 (ha)	平成16年度整備済面積 仁井田地区全面積:57ha 49.3ha	計画 実績	51ha 52.19ha	52ha 54.19	54ha 57.00ha	57ha	57ha
指標：		計画 実績					
指標に関する特記事項	平成20年度 整備面積 宝積寺処理区 14.84ha 仁井田処理区 2.72ha 計 17.56ha	全体 整備面積 整備率 宝積寺処理区 213.37ha 48.7% 仁井田処理区 57.00ha 100% 270.37ha 54.6%					

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	170,930,000	76,000,000	88,200,000		
決算	212,415,000	227,589,500	160,982,700			

事務事業事後評価 20年度の検証

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか？(アウトカム)			
宝積寺処理区管渠建設費	当初 65,900,000	整備面積	A	污水管を埋設することで、多くの受益者が下水道への接続が可能となり、各家庭の浸透槽や道路側溝から発生する悪臭を防止することができ快適な生活環境づくりに繋がりました。			
	決算 50,310,500	3.32ha / 4.71ha		今後の方向性(自己評価)	継続	今後の方向性(総合評価)	継続
仁井田処理区管渠建設費	当初 22,300,000	整備面積	A	平成元年度より着手した污水管渠建設は今年度を持って完了し、当処理区内では何時でも下水道管に接続できる状況になり、各家庭の浸透槽や道路側溝から発生する悪臭の防止が図られた。			
	決算 13,685,700	2.72ha / 2.72ha		今後の方向性(自己評価)	終了	今後の方向性(総合評価)	終了
宝積寺処理区管渠建設費 繰越明許	当初	整備面積	A	污水管を埋設することで、多くの受益者が下水道への接続が可能となり快適な生活環境づくりに繋がりました。			
	決算 96,986,500	11.52 /		今後の方向性(自己評価)	終了	今後の方向性(総合評価)	終了

施策事後評価 20年度の検証

自己評価	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
	<p>下水道管布設に当たっては、随時地権者や居住者に説明会を開催し下水道の必要性について理解を求めて実施した。また併せて受益者負担金制度や早期水洗化についても理解と協力を求めた。よって、公衆衛生の向上や河川等の水質保全の確保を図ることができた。</p>	<p>工事実施に当っては、今後も地元説明会を開催し、下水道事業の概要や必要性について理解・協力を求め効率的な面整備を実施する。 現在の事業認可区域は、平成22年度までに面的整備を全て完了する予定です。今後は駅東幹線流入区域の内、継続性のある区域の事業認可を平成22年度に取得し、引続き面的整備を計画的に進めます。</p>
総合評価	<p>継続的に施策展開されていると評価する。後期計画に向け、関連のある他施策と調整しながら、財政状況を助成した整備計画を検討すること。</p>	